

経営評価報告書[事業実績シート(各法人共通)]

(B)-1

1. 事業概要

事業名	内部管理(法人会計)			
目的及び内容	事務、各種会議開催、車輛管理等			
目標(値)		H25年度	H26年度	H27年度
	目標値			
	実績値			

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度(計画)	
コスト	6,198,043	5,231,617	5,264,612	5,629,000	
事業費	2,170,883	1,204,457	1,294,212	1,659,000	
財源内訳	補助金・負担金				
	うち県分				
	受託料等	79,214	99,277	177,791	139,000
	うち県分	79,214	99,277	177,791	139,000
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入				
	資産運用収入	560,476	466,620	563,682	643,000
	使用料・入場料等				
借入金					
その他(上記以外)	1,531,193	638,560	552,739	877,000	
人件費	4,027,160	4,027,160	3,970,400	3,970,000	
職員別内訳	役員、評議員				
	正規職員、その他職員	4,027,160	4,027,160	3,970,400	3,970,000

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	-	(評価の目安)	a: 目標を達成するとともに非常に効果があった b: かなり効果があった c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明	<p>・税理士の指導の下、適切な会計管理を行った。会計業務の委託経費については、各公益事業にも按分して計上している。</p>		

経営評価報告書[事業実績シート(各法人共通)]

(B)-2

1. 事業概要

事業名	公1 障害者のスポーツ活動の振興			
目的及び内容	1. 全国大会強化派遣受託事業 2. 県大会開催受託事業 3. 選手強化育成事業 4. 実行委員会開催受託事業 5. 団体強化派遣受託事業 6. 障害者スポーツ活動支援助成事業 7. スポーツ教室等開催事業			
目標(値)	県大会参加者			
		H25年度	H26年度	H27年度
	目標値	1,000名	1,000名	850名
	実績値	799名	807名	745名

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度(計画)	
コスト	31,704,595	32,123,819	31,291,490	39,579,000	
事業費	19,623,115	20,042,339	19,380,290	27,667,000	
財源内訳	補助金・負担金	1,000,000	1,000,000	0	0
	うち県分				
	受託料等	15,360,725	16,429,403	17,246,551	23,883,000
	うち県分	15,360,725	16,429,403	17,246,551	23,883,000
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入				
	資産運用収入	1,780,910	1,482,680	1,369,056	2,044,000
	使用料・入場料等				
借入金					
その他(上記以外)	1,481,480	1,130,256	764,683	1,740,000	
人件費	12,081,480	12,081,480	11,911,200	11,912,000	
職員別内訳	役員、評議員				
	正規職員、その他職員	12,081,480	12,081,480	11,911,200	11,912,000

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	b	(評価の目安)	a: 目標を達成するとともに非常に効果があった b: かなり効果があった c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明	・県大会の参加人数は競技や開催地の違いにより、年度ごとの変動に大小がある。H27年度はフライングディスク競技を浜田市(H26は出雲市)で実施したこと、またソフトボール競技を中止(雨天)としたこと等が大きく影響し、参加者数が前年度を下回る結果となった。次年度以降は、開催地による参加者数の変動を小さくするべく参加勧奨を積極的に行うと共に、高齢化・重度化が進んでも参加がしやすいポッチャ競技を普及促進することで、目標達成を目指す。 ・障がい者スポーツ指導員の派遣件数がH26に比し約3倍となるなど、各地域における障がい者スポーツの振興に努めた。 ・強化指定団体のうちサッカーのチームについて、中四国ブロック予選にて優勝し、全国大会へ出場した。 ・基本財産を活用し、県内におけるトップアスリートの強化育成事業に取り組んだ。		

経営評価報告書[事業実績シート(各法人共通)]

(B)-3

1. 事業概要

事業名	公2 障害者のスポーツ活動に関する調査研究及び啓発広報			
目的及び内容	1. 啓発広報事業 2. 協会表彰・激励賞贈呈事業 3. 障害者スポーツの集い 4. 障害者スポーツ関係者会議			
目標(値)	障害者スポーツの集い参加者数			
		H25年度	H26年度	H27年度
	目標値	700名	700名	700名
	実績値	505名	651名	444名

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度(計画)	
コスト	3,230,193	2,736,612	4,048,351	2,830,000	
事業費	1,216,613	723,032	2,063,151	845,000	
財源内訳	補助金・負担金		257,940	1,238,000	0
	うち県分				
	受託料等	39,607	49,638	88,895	69,000
	うち県分	39,607	49,638	88,895	69,000
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入				
	資産運用収入				
	使用料・入場料等				
	借入金				
その他(上記以外)	1,177,006	415,454	736,256	776,000	
人件費	2,013,580	2,013,580	1,985,200	1,985,000	
職員別内訳	役員、評議員				
	正規職員、その他職員	2,013,580	2,013,580	1,985,200	1,985,000

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	b	(評価の目安)	a: 目標を達成するとともに非常に効果があった b: かなり効果があった c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明	・レクリエーション・フェスティバルについては、共催団体(県・県体育協会・県レクリエーション協会)と協議し、浜田市で開催した。結果、松江市で開催したH26年度より大幅に参加者数が減少し、目標値を下回った。次年度は県内2会場(東西部各1カ所)での開催等により、目標達成を目指す。 ・スキー教室については、参加しやすい環境とするべく東西部での開催を企画した。西部会場は雪不足のため中止としたが、参加機会を維持すべく、西部からの参加者にはバス送迎を実施の上、東部にて2回開催した。 ・スキー教室の開催にあたっては、障がい者の競技介助の方法を学ぶ研修会を併催し、支援者の育成に積極的に取り組んだ。		

経営評価報告書[事業実績シート(各法人共通)]

(B)-4

1. 事業概要

事業名	公3 障害者スポーツ活動の支援者育成			
目的及び内容	1. 障害者スポーツ活動の強化支援 2. ボランティアバンク運営事業 3. 障害者スポーツ指導員活動促進助成事業			
目標(値)	障害者スポーツ活動を推進するためのキーパーソンとなる障害者スポーツ活動支援者数			
		H25年度	H26年度	H27年度
	目標値	500名	500名	500名
	実績値	480名	492名	529名

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度(計画)	
コスト	2,448,075	2,204,942	2,390,921	2,182,000	
事業費	434,495	191,362	405,721	197,000	
財源内訳	補助金・負担金				
	うち県分				
	受託料等	39,607	49,638	88,895	69,000
	うち県分	39,607	49,638	88,895	69,000
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入				
	資産運用収入	84,921	70,700	85,406	98,000
	使用料・入場料等				
借入金					
その他(上記以外)	309,967	71,024	231,420	30,000	
人件費	2,013,580	2,013,580	1,985,200	1,985,000	
職員別内訳	役員、評議員				
	正規職員、その他職員	2,013,580	2,013,580	1,985,200	1,985,000

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	b	(評価の目安)	a: 目標を達成するとともに非常に効果があった b: かなり効果があった c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明	・初級障がい者スポーツ指導員養成研修会について見直しを行い、1泊2日の日程で集中的に受講できる環境を整えたところ、受講者の増加につながった。 ※研修会参加者…H26:12名⇒H27:37名		

経営評価報告書[事業実績総コストシート(各法人共通)]

(C)

コスト等の推移

(単位:円)

区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度(計画)	
総コスト	43,583,016	42,296,990	42,995,374	50,220,000	
事業費	23,447,216	22,161,190	23,143,374	30,368,000	
財源内訳	補助金・負担金	1,000,000	1,257,940	1,238,000	0
	うち県分				
	受託料等	15,519,153	16,627,956	17,602,132	24,160,000
	うち県分	15,519,153	16,627,956	17,602,132	24,160,000
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入				
	資産運用収入	2,426,307	2,020,000	1,489,219	2,703,000
	使用料・入場料等				
	借入金				
	その他(上記以外)	4,501,756	2,255,294	2,814,023	3,505,000
人件費	20,135,800	20,135,800	19,852,000	19,852,000	
職員別内訳	役員、評議員				
	正規職員、その他職員	20,135,800	20,135,800	19,852,000	19,852,000
財源内訳	補助金・負担金				
	うち県分				
	受託料等	20,135,800	20,135,800	19,852,000	19,852,000
	うち県分	20,135,800	20,135,800	19,852,000	19,852,000
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入				
	資産運用収入				
	使用料・入場料等				
	借入金				
	その他(上記以外)				
総コストの財源内訳	補助金・負担金	1,000,000	1,257,940	1,238,000	0
	うち県分	0	0	0	0
	受託料等	35,654,953	36,763,756	37,454,132	44,012,000
	うち県分	35,654,953	36,763,756	37,454,132	44,012,000
	(上記のうち指定管理料)	0	0	0	0
	県が造成補助した運用財産の取崩収入	0	0	0	0
	資産運用収入	2,426,307	2,020,000	1,489,219	2,703,000
	使用料・入場料等	0	0	0	0
	借入金	0	0	0	0
その他(上記以外)	4,501,756	2,255,294	2,814,023	3,505,000	
総コスト(財源内訳の計)	43,583,016	42,296,990	42,995,374	50,220,000	